



訪問リハビリテーションのご案内

依田窪病院訪問リハビリテーションには、理学療法士に加え、
令和5年度より**作業療法士**が在籍し、サービスの充実を図っています。
今回は、「作業療法」についてお伝えします



作業療法の「作業」ってなあに??

その言葉にはとても広い活動が含まれます。食べたり、お風呂に入ったり、仕事をしたり、遊んだり、買い物や料理など…日常生活に関わるすべての活動を「作業」と呼びます。
病気やけが、もしくは生まれながらに障がいがあるなど、年齢に関係なく日常生活に支援を必要とするすべての人が作業療法の対象です。

訪問リハビリテーションでは、住み慣れた場所で自分らしく生活を送れるよう支援をします。
社会の中でそれぞれが生きがいを持ち豊かに生きるための生活の実現を図ります。

機能訓練

生活を行うために必要な
心と体の基本的な機能の
改善を支援します

認知症支援

ご本人やご家族に認知症の理解を
深める機会を提供し、ご本人が
持っている力を最大限に発揮
出来るよう支援します

在宅生活支援

その人にあった、より生活しやすい
環境づくりの支援やその人に応じた
生活の方法の習得を支援します

社会参加支援

買い物に行ったり、地域の
集まりに行ったりするために
外へ出る練習を行います

福祉用具支援

福祉用具を利用し
趣味や生活を楽しむ
支援を行います

昔は多趣味だったが、体が思うように動
かず活動できなくなってしまった。近頃は
何をしても面倒になってきている…

ご本人が関心を持っている活動
と心身機能を分析し、ご本人が
楽しみの時間を持てる方法を
検討・提案します。

認知症のある家族に対して
どのように接したらいいかな…

まずは生活での困り事をご本人・ご家族
へおうかがいします。その上で、ご本人が
持っている能力を活かせるように環境を
整備し、生活動作の練習を行います。
また、ご家族や周囲の支援者に対し、
関わり方の提案を行います。

